

平成27年度 登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流事業 応募要領

この事業は、登別市の中学生が友好都市のデンマーク王国ファボー・ミッドフュン市の青少年と交流を深め、日本とは異なる生活や文化を体験することにより人間性を豊かにし、登別市とファボー・ミッドフュン市との更なる交流推進の一翼を担うことを目的に登別市が実施するものです。

1. 事業の内容

- (1) 訪問都市：デンマーク王国ファボー・ミッドフュン市
- (2) 派遣時期：平成27年8月7日（金）から8月14日（金）まで（7泊8日間）
（ホテル1泊、ホームステイ5泊、機内1泊）
- (3) 研修内容：ホームステイを通じて、現地での生活を体験するとともに、同世代の生徒との交流を深めます。登別マリパークのモデルとなった「イーエスコウ城」やデンマーク出身の童話作家アンデルセンの「アンデルセン博物館」などを見学する予定です。
- (4) 国内研修：事前研修10回、事後研修6回、帰国報告会1回を予定しています。
英語やデンマーク語、現地での交流のための発表や歌の練習をします。

2. 派遣する人数（最大）

登別市内の中学校から8名、北海道登別明日中等教育学校の前期課程から1名、引率者2名、市民サポーター1名 合計12名

※派遣する生徒の応募者が少ない場合は、本事業を中止する場合があります。

3. 応募要件

- (1) 登別市内中学校の「1年生から3年生」または北海道登別明日中等教育学校の「1回生から3回生」であること。
- (2) 派遣日程に耐えうる健康を維持できること。
- (3) 協調性に富み、団体行動に適応できること。
- (4) 保護者の同意が得られること。
- (5) 事前、事後の研修や登別市主催の報告会に参加できること。
- (6) 登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流事業による派遣歴がないこと。



Goddag
ゴデー（こんにちは）

申し込み・問い合わせ先
〒059-8701 登別市中央町6丁目11番地
登別市総務部企画調整グループ
電話：0143-85-1122
メール：kikaku@city.noboribetsu.lg.jp
時間：午前9時から午後5時30分まで（土・日曜日、祝日を除く。）



Velkommen til Danmark
ベルコメン ティル ダンマーク
（ようこそデンマークへ）

4. 派遣者の決定方法

- (1) 登別市が派遣希望者を募集します。
- (2) 登別市内の中学校の応募人数が8名を超えた場合は、抽選となります。この場合、生徒数が201名以上の中学校（幌別中・鷺別中・緑陽中）からは各2名、生徒数が200名以下の中学校（西陵中・登別中）からは各1名とする「学校枠」を採用します。また、北海道登別明日中等教育学校前期課程の応募者が1名を超えた場合も抽選となります。
- (3) 応募者の総数が2名以下のときは、事業を中止します。
- (4) 登別市内の中学校からの応募者が3名から8名までの場合は、抽選をしないで決定します。
- (5) 応募者が学校枠に満たない中学校があった場合は、学校枠を超えた応募者を振り分けず。なお、学校枠を超えた中学校の応募者の総数が、学校枠に満たない中学校の学校枠の総数を超えた場合は、抽選のうえ派遣者を決定します。

5. 申込期限・申込先

平成27年5月12日（火）までに、参加申込書を登別市総務部企画調整グループへ郵送（申込期限の消印有効）または持参してください。抽選となったときは、別途抽選日をお知らせします。

6. 自己負担額138,000円（一人当たりの渡航費用額 276,000円）

- 自己負担額に含まれるもの：往復航空運賃・空港税・鉄道賃・バス賃・ホテル代・施設入場料
 - 自己負担額に含まれないもの：パスポート取得経費・海外旅行傷害保険、食費の一部
- ※燃油サーチャージの関係や参加者が11名に満たない場合は増額する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※自己負担額につきましては、渡航前に開催する保護者説明会で一括納付いただきます。

※市は、登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流事業補助金交付要領に基づき派遣者一人当たり渡航費用額の5割（138,000円）の補助をします。

7. 事前・事後研修、報告会について

出発前の事前研修では、過去に派遣された“先輩”からデンマークのことやホストファミリーとの過ごし方などを聞きます。また、現地で学びたいことを事前に調べるほか、英会話などの練習や現地での交流のための発表や歌の練習を行います。

帰国後の事後研修では、デンマークで過ごした感想や見聞したことなどをまとめた報告書を作成するとともに、報告会の準備を行います。

報告会では、報告書を基に感想や見聞したことを発表・報告します。

8. その他

登別市は、帰国後、派遣生徒が国際交流に積極的に参加できるよう行事等の情報を提供します。